

2025年の為替相場見通し 年末の米ドル円は141円程度に下落へ

2024年12月19日

お伝えしたいポイント

- ・ 2025年末にかけては、日米金利差が縮小し、円高・米ドル安が進行へ
- ・ ただ、米国株高の傾向となるなかでリスクオンの円安が円高を抑制する公算
- ・ 2025年末の米ドル円は141円程度に下落すると予想
- ・ 円安リスクは「米インフレ」、円高リスクは「原油安」と「米ドル高への懸念」

2024年の為替回顧～米ドル高と円安がともに寄与し、米ドル円が上昇

2024年の米ドル円は140.82円で始まり、7月3日に161.99円の高値、9月16日に139.56円の安値をつけました。12月19日6時時点で154.82円です。米ドル、円、他通貨の為替を見ると、他通貨に対する「米ドル高」だけでなく他通貨に対する「円安」も進んだことで、米ドル円が上昇したことがわかります。

1～4月は、米国でインフレ懸念から長期金利が上昇したことが米ドル高に働きました。また、米国以外でも金利が上昇するなかでクロス円の円安も進みました。4～7月は、米国のインフレ期待と長期金利が低下に転じ、米ドル安に働きました。ただ、米国株が上昇するなかでリスクオンの円安が強まったため、米ドル高・円安が進みました。7～9月は、日本当局の円買い・米ドル売り介入や、日銀の追加利上げ、世界的株安により円高が進みました。また、米国の景気後退懸念による金利低下から米ドル安も進みました。

9月以降、米国の景況感改善による米金利上昇・米ドル高とともに世界的株高と金利上昇による円安も

米ドル、円、他通貨の為替相場

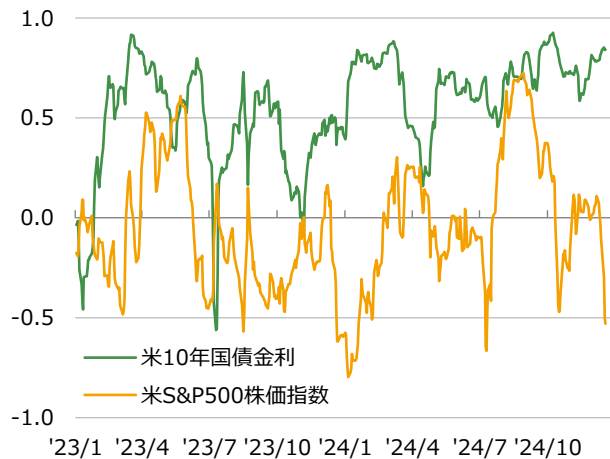
(2023年1月初～ 2024年12月18日)



※25通貨の為替を2022年4月の取引高で加重平均
(出所) BIS、LSEGより大和アセット作成

米ドル円との相関係数

(2023年1月初～ 2024年12月18日)



※5日前比どうしの過去25日間における相関係数
(出所) LSEGより大和アセット作成

進みました。米大統領選でトランプ勝利後、米関税引き上げによる米国以外の景気悪化懸念から世界的株安と金利低下の円高に振れましたが、**日銀の利上げ先送り観測**と**米利下げ鈍化の観測**で円安に振れました。

2025年の為替予想～日米金利差縮小で円高へ。リスクオンは円高抑制

米ドル円の行方を左右する主要因は日米金利差と考えます。2024年は、米ドル円と米10年金利との高い順相関が続きました。それに比べ米ドル円と米株価との相関は低い局面が多く、米金利と米株価が順相関になったり逆相関になったりと安定的でないことがその背景にありました。2025年も、米ドル円は米株価よりも米金利に左右されやすい状況が続くと見ています。ただ、米国株動向が米ドル円に影響を与えないわけではなく、**株高（株安）局面ではリスクオンの円安（リスクオフの円高）**圧力が働くでしょう。

直近（12月18日終値）で、米国の10年国債利回りは4.50%、日本の10年国債利回りは1.06%です。2021年以降の日米10年金利差と米ドル円の相関から言えば、日米金利差3.44%に見合う米ドル円の水準は146円程度ですが、実際はそれより9円ほど高い155円近辺にあります。**2024年は平均して金利差に見合う水準よりも7円ほど円安**でしたが、これは米国株高に伴いリスクオンの円安圧力が働いたためです。

2025年末にかけては、日米金利差が縮小し円高・米ドル安が進むと見ています。当社では25年末の米国10年金利を4.0%、日本10年金利を1.1%と予想しており、日米金利差2.9%に見合う米ドル円の水準は136円程度になります。ただ、米金利が低下することにより株価は割安になるため、2025年の米国株は上昇傾向となる可能性が高く、引き続きリスクオンの円安圧力が働きやすいと考えます。以上のことから、25年末時点の**米ドル円は日米金利差に見合う水準より5円ほど高い141円程度**になると予想しています。

円安・米ドル高リスクとしては、**米国の関税引き上げによりインフレが再燃し米金利が上昇**することが挙げられます。ただ、そうなるといずれは米国の景気減速や株安を通じて円高を招くリスクも高まることになるでしょう。円高・米ドル安リスクとしては、**米国のエネルギー生産拡大により原油安が進む**こと、トランプ次期米大統領が米国企業の競争力を低下させる**米ドル高に懸念を表明**することが挙げられます。

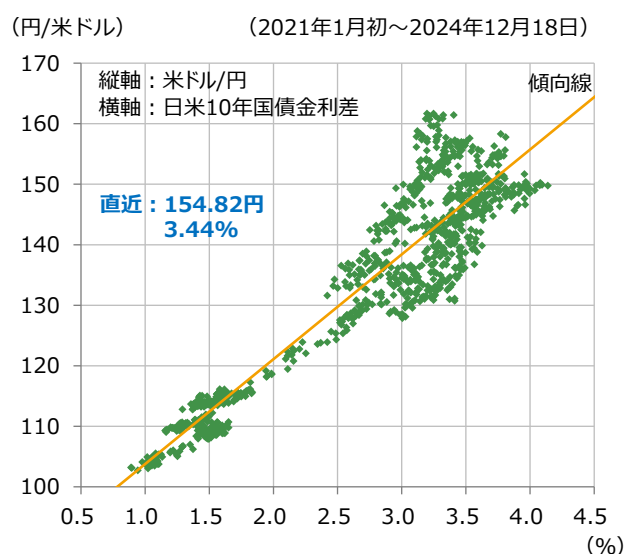
10年金利差による米ドル円の推計値と実績値



※推計値は2021年1月初～24年12月18日の米ドル円と日米10年国債金利差の相関から算出

(出所) LSEGより大和アセット作成

日米10年国債金利差と米ドル円



(出所) LSEGより大和アセット作成

ファンドに関するお電話でのお問い合わせ

☎0120-106212

(受付時間：営業日 9：00～17：00)

※お客様のお取引状況・その他口座内容に関するご照会はお取引先の銀行、証券会社等の金融機関にお問い合わせください。

URL <https://www.daiwa-am.co.jp/>

当資料のお取扱いにおけるご注意

- 当資料は投資判断の参考となる情報提供を目的として大和アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。また、記載する指数・統計資料等の知的所有権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。